

「緊急事態宣言の中で」

生徒の皆さん、保護者の皆様、そして地域の皆様、緊急事態宣言が5月末まで延長されましたが、教育活動は昨年度の経験を踏まえ感染防止に努めながら実施しています。今回は、生徒の取組や学校の様子についてお伝えします。



【梅雨の時は特に注意を】

平年より20日以上も早い梅雨入りです。正門で皆さんと挨拶しながら、「自転車の駆け込み大丈夫かな？」と心配するも、慌ただしい様子は全く見られず、ゆったりと時間が流れています。状況にあわせて行動できる様子を見て、「自律って、こういうこと！」と感じています。



【ゆっくりと登校しよう】

写真は、教員が学校周辺で交通安全マナーの注意喚起を行っている様子です。マスク着用も呼びかけています。正門のお話と通じますが、危険な場所や自分達の状況を想像しながら、冷静に行動できるようになってもらいたいですし、それができる皆さんでは、と思っています。



【いつも換気を忘れずに】

梅雨時でもドアや窓を開け、換気扇を常時回すようにしています。今後暑くなり冷房を入れるようになってもしっかり閉め切ることのないようにします。また、熱中症予防のため、生徒も教員も授業中の水分補給ができるようにしています。季節の変わり目。体調管理にご注意ください。



【力強く育ちますように】

生徒たちが、琉球朝顔の苗を植え付けたプランターを設置しています。教員にも見守られ、翌日の朝から当番制で水やりもしています。昨年度は、臨時休業と重なり実施できませんでした。グリーンカーテンへの第一歩。上に向かって、空を目指して、元気に育ちますように！



【玄関前広場もきれいに】

生徒たちが朝顔の作業をしていた玄関前では、同窓生から贈られたワシントンヤシの周りも、草が刈られ整えられています。先月お伝えした、自転車の並び方と同じように、私たちが生活を共にする場や環境を、お互いに気を配りながら、大切にしていきたいと思っています。

緊急事態宣言延長に伴い5月11日(火)に、改めて「生徒の皆さんへ」を配付しました。マスク着用が疎かになる場面での感染防止の徹底や、部活動での制限などを示した県教育委員会の通知内容に加え、マスクなしでの会話はせず寄り道もしないなど、本校の注意事項を記しています。引き続きご家庭でも、毎朝の健康チェックや体調不良時の自宅待機、担任や学年への速やかな連絡等について、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(校長 黒河内 雅典)

生徒の皆さんへ

令和3年5月11日（火）

校長 黒河内雅典

兵庫県における緊急事態宣言が、5月31日（月）まで延長されました。県立学校でも、部活動を含めて感染者が増えており、厳しい状況が続いています。

昨日、県教育委員会から通知があり、特にマスクの着用が疎かになる場面での感染防止の徹底や、部活動での制限などが示されています。内容は、以下のとおりです。

【県教育委員会通知の概要】

- 1 マスクの着用が疎かになる場面
 - ・ 登下校時の会話時、昼食時、部活動等のミーティングや更衣時
 - ・ 学習塾など習い事の行き帰り時
- 2 教育活動【5月12日（水）～31日（月）】
県外活動は行わない。校外から大人数を呼び込むような行事は原則自粛とする。
- 3 部活動【5月12日（水）～31日（月）】
心身の健康維持の観点から、文化部を含め次の点を守り活動できることとする。
 - （1）平日（4日）
 - ・ 十分な感染防止策を実施したうえで、校内のみ、2時間以内とする。
 - ・ 練習試合、合宿等、宿泊を伴う活動は実施しない。
 - （2）土日
 - ・ 原則休止とする。
 - ただし、高体連・日本高野連・文化関係連盟等が主催する大会（予選を含む）及び国民体育大会（予選を含む）への参加、それに伴う大会初日の3週間前からの練習は可とし、土日のいずれか1日のみ、3時間以内とする。
- 4 心のケア
宣言延長が心のケアに影響することが懸念されることから、相談時間を延長しているSNS 悩み相談をはじめ、相談窓口を積極的に活用することを促す。

今、変異株が猛威を振るっています。文部科学省「学校衛生管理マニュアル」では、どの年齢でも感染しやすく、子どもへの感染力が強い可能性があるとして指摘されており注意が必要ですが、その対策としては、3密回避、マスク着用、手洗いなど基本的な感染症対策を推奨しています。

緊急事態宣言が延長されている現状を重く受け止めて

- | | |
|---------|----------------------|
| ・ 起床時等： | 健康チェック、体調不良の場合は自宅で休養 |
| ・ 登下校時： | マスク着用の徹底、寄り道せず速やかに移動 |
| ・ 校内では： | マスクを外しての会話を行わないことの徹底 |

これらのことも厳守して、これからも感染防止の取組に協力してください！